

政府の役割

松島格也

Kakuya@psa.mbox.media.kyoto-u.ac.jp

Rm.331

政府の役割

- 所得再分配
- 公共財の供給
- 外部効果への対応
- 経済安定化

市場の失敗

- 自然独占
- 公共財
- 非価値財
- 外部性
- 情報の非対称性
- 不完全競争

政府の失敗

- 限定された情報
- 市場の反応に対するコントロールの限界
- 官僚に対する支配力の限界
- 政治過程によって課された制約

政府とは何なのか

- 政府と民間機関との境界
 - 公的機関を運営する人は直接選挙で選ばれる
(選挙の当選者によって任命される): 正統性
 - 政府には強制力がある
 - 民間機関は他人に強制力を与える権利も持たない
 - 私的な交換は全て自由取引

マンションの清掃問題

- 共有部分の清掃を行わないと不快になる
- 対処法
 - 全居住者に清掃を義務づけ
 - 不参加者には罰則
- どのようなやり方があるか？

清掃問題への対処法

- 全居住者が各自に割り当てられた仕事を実施
- 居住者が各個人で、他の誰かと居住者に代わって義務を履行する契約を締結
- 居住者が一つの団体として個人や企業とマンション全体の清掃契約を締結
- 居住者の団体が清掃作業員を、雇用者—被用者の関係に基づいて雇用
- 居住者が清掃を請け負う契約業者に対して負担金を個別に支払う義務を負う
- サービスの内容と支払とを完全に分離する(一般財源)

公共サービスの編成に必要な次元

1. 専門性

- － 自ら実施するか作業の専門家を雇うか

2. 編成の規模

- － 清掃サービスをブロックごとに分けるか全体を一括して実施するか

3. 直轄か委託か

- － 直接清掃作業員を雇用するか清掃業者と委託契約を結ぶか

4. 独占か競争か

5. 受益者負担か一般財源か

1. DIY(do-it-yourself)と専門家

- DIYの利点
 - 当事者間で生じる紛争を避けられる
- DIYの不利点
 - サービスが義務的な場合、資源配分の非効率性が発生
 - 職業専門化が進むにつれて、配分上の浪費は大きくなる
 - 高度に専門化された装置を用いる必要があるほど、配分上の無駄は大きくなる
- 大規模な災害等、危機的な状況ではDIY方式が採用される

2. 編成の規模

- 編成の規模と専門家の程度
 - － 規模が大きくなれば、高度に専門化させることが可能
- 規模の選択の基準
 - － 公共財の規模
 - － 作業能率に対する規模の影響
 - 規模の経済性と管理コストとのバランス
 - － サービス供給とサービスの消費者集団とを一致
- サービスの目的毎に異なる規模で編成するのか、同じ規模で全てのサービスを提供するのか

3. 委託(民営化)と直轄

- 直轄方式の利点
 - － 限定合理性と不確実性
 - 作業が複雑なほど, 事前にあらゆる事態を想定することは困難.
不完備契約
 - 外交, 警察と道路清掃, 電力供給との違い
 - － 少数性
 - 多数の競争者がいれば効率的, 便宜主義的行動
 - 電力供給と医療サービスとの違い
 - － 契約のコスト
 - 多元化した企業や, 専門家を多く抱える企業(情報の偏在性)

4. 独占と競争

- 行政サービスを単一の供給者で行うか多数の供給者を利用するか
 - 多数の供給者は競争的であるべきか非競争的であるべきか

		関係	
		競争的	非競争的
参加者数	多い	大学	福祉団体
	少ない	航空業	軍隊

- 単一の供給者が望ましい理由
 - 独占(複占)の弊害
 - 縦割り組織の弊害

注：伝統的な(古典派経済学)とは逆の考え方

5. 一般財源と受益者負担

- 公共サービスの資金調達方法
 - 消費者が利用するときに対価を負担
 - 特定の税源を活用
 - 一般財源から支出

まとめると

1. **専門性**:「全ての分野に専門家をおく」か「自動執行」か
2. **規模**:「広域」か「近隣」か
3. **契約形態**:「直営・直轄」か「特定の実施契約・委託契約」か
4. **サービス供給者の数**:「単一の供給源」か「多数の企業によるサービス供給」か
5. **財政基盤**:「一般財源からの包括的繰り入れ」か「特別税ないし利用料からの特定財源」か

公共部門の経済分析方法

- 公共部門がどのような活動に従事するのか、どのように組織化されるか
- 政府活動の完全な結果を理解し、予測する
- 政策を評価する
- 政治過程を説明

New Public Management

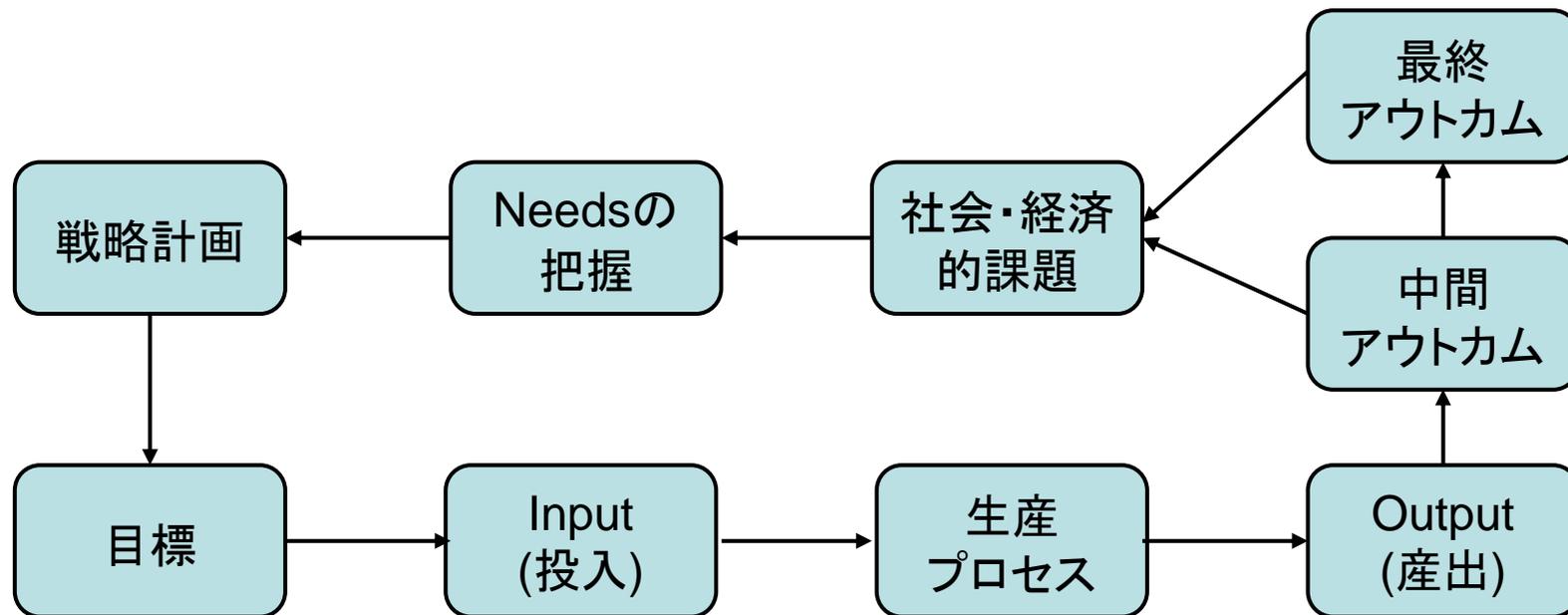
- 「民間企業における経営理念、手法、成功事例などを公共部門に適用し、そのマネジメント能力を高め、効率化・活性化を図るという考え方」（経済財政諮問会議による）
 - － 競争原理の導入
 - － 業績/成果による評価
 - － 政策の企画立案と実施執行の分離
- 科学的管理型から目標管理型へ
- 戦略経営プロセスとパフォーマンスメジャメント

NPMの要素

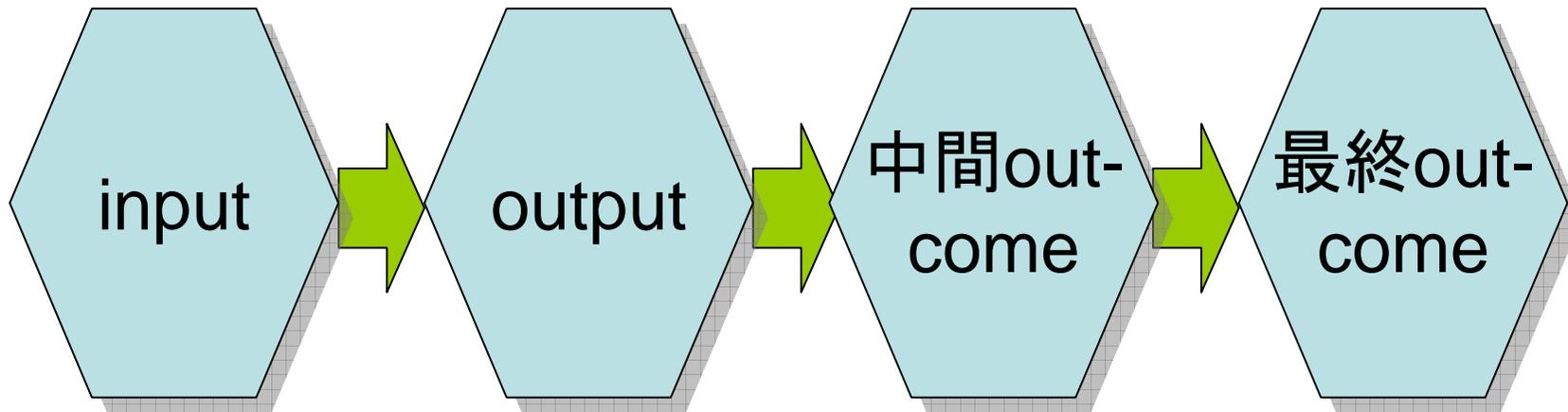
- 専門的なマネジメントシステムの確立
- 業績についての明確な基準と測定
- 算出のコントロールを重視
- 政策の企画・立案部門と執行部門の分離
- 市場メカニズムの活用
- 経営資源の効率的な使用

新しい行政評価

- マネジメント・サイクルの導入
 - plan→do→see→plan→do→...



ロジックモデル



たとえば... ～ボランティア活動の講習会～

ボランティア講習
会プログラムへの
支出

ボランティア講習
会の開催数

ボランティア講習
会で十分な知識
を習得できたと答
えた受講者の割合

ボランティア活動
に参加した人の数

それぞれの因果関係をどのように説明するか？

レポート課題

- 自らの研究テーマに関連して考えられる市場の失敗(外部経済, 公共財, 情報の非対称性, 自然独占)を説明せよ.
- A4 1-2枚
- メールにて
kakuya@psa.mbox.media.kyoto-u.ac.jpへ
提出
- 11/21(火) 午後5時 締切